

◆よくあるお問い合わせについて (Q&A)

2024.6

よくあるお問い合わせを掲載しています。

学生生活に関するほとんどのことは「学生便覧」に掲載されていますので、併せてご確認ください。

◆キャンパスルール・学生生活情報等 (学生便覧掲載ページ)

<https://www.mie-u.ac.jp/students/rules/>

スマートフォンで閲覧する場合には、ページ内検索が便利です。

◆スマートフォンでのページ内検索の方法 (外部サイト)

【Safari】 →<Webページ内を検索する>

【Chrome】 →<ページ内の検索>

<授業に関すること>	
Q. 授業に関する質問・相談は誰にしたらよいか。	A. 授業担当教員にお尋ねください。授業担当教員のメールアドレスは、各授業のMoodleコースにある教員名をクリックすることで確認できます。
Q. 教員への連絡したいので、連絡先を教えてください。	A. 授業担当教員のメールアドレスは、各授業のMoodleコースにある教員名をクリックすることで確認できます。また、Moodleのメッセージマーク (吹き出しマーク) からメッセージを送ることができます。もしなかなか連絡がつかないような場合には、学務担当にご相談ください。
Q. 試験を病気等で受験できなかったのだが、どうすればよいか。	A. 定期試験期間に実施した定期試験を欠席し、追試験を願い出る場合は、1週間以内に学務担当に追試験願を提出してください。その際に、原則、診断書等の事情を証明する書類が必要になります。なお、本学部にて追試験の受験が許可された場合に、追試験を受験することができます。また、科目によっては追試験を行わない場合もあります。
Q. 履修や授業に関する相談にのってほしい、履修登録や授業の受講について不安な事や尋ねたいことがある。	A. 履修に関する相談については指導教員または担任教員にご相談ください。授業の内容に関する質問については、授業担当教員にお尋ねください。
Q. 前期で単位を落とした科目を後期に履修できるか。	A. 一部の教養教育科目では前期と後期で同様の科目を開講しているものもありますが、専門科目を含め多くの科目では1年単位で開講が計画されており、同じ科目の開講は次年度以降になります。そのため、多くの場合は前期に落とした科目を後期に再履修することはできません。また、科目によって毎年開講のものもあれば、隔年開講となっているものもあります。各科目の開講状況については、シラバス (https://syllabus.mie-u.ac.jp/)にてご確認ください。
<単位に関すること>	
Q. CAP制とは何か教えて欲しい。	A. 一学期間の履修登録単位数に上限を設けることにより、学生の皆さんに一つ一つの科目を丁寧に学び、また学んだ内容をしっかりと身につけてもらうための制度です。登録できる単位数を、半期で26単位までとしています。ただし、「卒業研究」「集中講義」及び「学部教務委員会が指定する科目」(詳細は履修要項参照)は制限から除きます。なお、2年次終了時のGPAが一定の値(文化学科3.7, 法律経済学科3.5)以上の学生は、3年次に半期で30単位まで登録が可能となります。また、4年次(卒業年度)の学生及び3年次編入生には、この制限は適用されません。
Q. 卒業に必要な単位数について。	A. 履修要項に記載があります。履修要項内「卒業資格履修単位一覧表」をご確認ください。
Q. 卒業に必要な単位が揃っているか確認してほしい。	A. 指導教員と一緒に確認をします。総合研究棟Ⅱ(健康診断が行われる建物)の1階ロビーにある「証明書自動発行機」で学業成績証明書を準備のうえ、指導教員にご相談ください。

Q. 既に単位修得した科目について、別の先生が開講している枝番を含め全く同じ名称の科目を履修した場合に単位は修得できるか。	A. 授業担当教員が異なっても、科目名が同じであれば同じ科目です。同じ授業科目名の授業を2回以上履修し、単位を修得することは重複履修と言います。人文学部では、重複履修の制度はなく、卒業要件を満たす単位数として取り扱われるのは、1科目の単位数のみです。また、単位修得済み科目を、新たに履修することはできません。
Q. 編入学の際の読み替えられている科目について聞きたい。	A. 指導教員または学務担当にご相談ください。
<履修申告に関すること>	
Q. 履修科目の追加はできるか。	A. 履修申告期間以降に履修科目の変更をしたい場合は、授業2週目頃に申告修正期間を設けています。その期間中であれば、UNIPAから科目の追加や取消等の変更が可能です。この期間外の変更は認められませんのでご注意ください。
Q. 履修登録した科目のMoodleコースが見つからない。	A. 各科目のシラバスの「連絡事項」または「MoodleのコースURL」の欄に、授業用のMoodleコースURLを掲載しています。もしここに掲載がない場合には、お手数ですが授業担当教員が学務担当までご連絡ください。
Q. 登録している科目を1つやめて、他の科目を入れようと思うが、何を入れたら良いのか全く分からない。	A. どの科目を履修すべきか迷われる場合や、その他履修に関して相談したい場合は、まずは担任教員や指導教員に相談してみてください。1年次で教員とあまり接点がなく相談しづらいような場合には、学務担当が仲介をしますので、学務担当までご相談ください。
Q. 履修申告の際にエラーが表示される。	A. 重複履修をしていたり、単位数がCAPを越えていたりすると、エラーが表示されます。表示されているエラーの内容を確認して、履修申告を再度確認してみてください。それでも解決しない場合は、詳しい状況を付けて学務担当までご連絡ください。ただし、教養教育（共通教育）の授業科目でエラーが表示されている場合は、共通教育事務室に連絡してください。
Q. 履修登録を間違え、今出ている授業が履修登録されておらず、登録済みで本来出べき方の授業には全く行っていなかった。この単位はどうなるのか。また、来週からの授業はどちらに出るべきか聞きたい。	A. 履修登録を間違えた理由が本人の責による場合は、原則、単位を認めることはできませんが、まずは授業担当教員にご相談ください。
<教室に関すること>	
Q. 教室を自習に使うことができますか？クラブ・サークル等の活動で使うことができますか？	A. 自習であれば、空いている教室は自由に使っていただいて問題ありません。その際、手続き等も不要ですが、授業やその他行事の準備をさせていただく場合や、そのために移動をお願いする場合があります。また、クラブ・サークル等の活動や、その他の理由で教室を利用したい場合は、手続きが必要となりますので、学務担当魔道口までお申し出ください。
Q. 遠隔授業用の受講室について教えてほしい。	A. 遠隔授業（Zoomでのオンライン授業）の受講には、Moodle掲示板の授業時間割表に掲載している教室をご利用ください。また、空き教室や共有スペースを利用いただくことも可能ですが、周囲で雑音がある場合や、次の授業の準備等の事情で場所を空けていただくことがあるかもしれません。予めご了承ください。
Q. 空き教室の情報はどこかに掲載されているか。	A. 半期毎にMoodle学生掲示板に掲載しています。
Q. 教室の場所が分からない。	A. 教室の配置については、基本的には建物の入り口付近に案内があります。授業毎の開講教室については、半期毎にMoodle学生掲示板に掲載しています。なお、教養教育科目については、共通教育事務室にお尋ねください。 ●Moodle人文学部学生掲示板 (https://moodle.mie-u.ac.jp/moodle35/course/view.php?id=4827)
<PCの利用に関すること>	
Q. PCの充電がしたい。	A. 各教室や共用スペースのコンセントをご利用ください。教室等には延長コードも用意しています。延長コードを最後に使用した方は、必ずBOXに戻すようお願いいたします。なお、充電用ケーブル等の貸し出しはありません。
Q. アカウントのID・パスワードの入力がうまくいかない。	A. 総合情報処理センターのFAQをご確認のうえ、それでも解決しない場合は直接お問い合わせください。 ●総合情報処理センターFAQ (https://www.cc.mie-u.ac.jp/cc/faq.html) ●問い合わせ先 (https://www.cc.mie-u.ac.jp/cc/about/index.html#inq)

Q. Zoomへのログイン方法について教えてほしい。	A. 総合情報処理センターの案内をご参照ください。 ●総合情報処理センターZoom (https://www.cc.mie-u.ac.jp/cc/zoom.html)
----------------------------	--

<授業料・経済的支援に関すること>	
Q. 授業料のことで相談したい。	A. 授業料や入学料の「納入」に関すること： 財務部経理チーム（事務局棟1階の事務室（正門入って右側の5階建ての建物）にお尋ねください。 授業料・入学料の「免除や猶予」、「奨学金」に関すること： 学務部学生支援チーム（総合研究棟Ⅱ1階の事務室）にお尋ねください。 その他、何らかの経済的な事情により修学継続が困難となった場合： 学務部学生支援チーム（総合研究棟Ⅱ1階の事務室）まで一度ご相談ください。 ●キャンパスルール・学生生活情報等 「授業料等」 (https://www.mie-u.ac.jp/students/rules/jugyoryo-tou.html) ●授業料免除・奨学金等について (https://www.mie-u.ac.jp/students/scholarship/)
Q. 奨学金の申請にあたって、担当教員の推薦書が必要なのだが、どうすればよいか。	A. 原則として、担任教員または指導教員にご自身で依頼してください。依頼にあたっては、十分に時間を取るように留意し、担任教員または指導教員にどんな様式でどんなことをいつまでに書いて欲しいのかを明確にして依頼してください。担任教員または指導教員が誰なのかが分からない場合には、学務担当にお尋ねください。
<遺失物に関すること>	
Q. 落とし物を拾ったがどうすればよいか。	A. 落とし物を拾っていただきありがとうございます。大学の構内で落とし物を拾った場合には、その場所の最寄りの事務室までお届けください。
Q. 落とし物が届いてないか確認したい。	A. まずは落とし場所の最寄りの事務室にてお尋ねください。もし落とし場所が不明の場合には、学務担当にお問い合わせください。
<休学・復学・退学に関すること>	
Q. 休学・復学・退学について相談したい。	A. 休学・復学・退学を考えている場合、まずは指導教員または担任教員にご相談ください。既に意思を固めている場合も、手続きの上で指導教員または担任教員との面談が必要となります。
Q. 休学・復学・退学の手続きの期限はいつまでか。	A. 休学・復学・退学には、必要書類の提出と指導教員または担任教員との面談のうえ、教授会の承認を得る必要があります。そのため、必ず休学・復学・退学を希望する日の1か月前までには一度ご連絡をお願いします。検討中という場合にも、その旨を予めご連絡ください。ご連絡が1か月前に間に合わなかった場合、翌月の手続きとなる場合がございます。なお、何らかのご事情で間に合わなかった場合にも、まずは至急ご連絡ください。
<証明書に関すること>	
Q. 各種証明書を発行して欲しい。	A. 総合研究棟Ⅱ（健康診断が行われる建物）の1階ロビーにある「証明書自動発行機」をご利用ください（利用の際には学生証が必要です）。自動発行機で発行できる証明書は、学割証、学業成績証明書、卒業見込証明書（学部）、修了見込証明書（大学院）、健康診断証明書です。なお、これら以外の証明書については、学務担当までご相談ください。 ●証明書の発行・願書・届出書 「証明書自動発行機の利用について」 (https://www.mie-u.ac.jp/students/certificate/jido-hakkoki.html)
Q. 通学証明書の区間を変更したい。	A. 学務部教務チーム③番窓口（総合研究棟Ⅱ1階の事務室）にお尋ねください。
Q. 入学時のオリエンテーションを欠席したため学生証や通学証明書を受け取れなかった。	A. 学務担当で預かっていますので事務室までお越しください。
<学生生活に関すること>	
Q. 自転車の登録をしたいがどうすればよいか。	A. 「自転車乗り入れ登録申請書」に必要事項を記載の上、学務担当に提出してください。詳細については、下記の大学ホームページをご参照ください。 ●キャンパスルール・学生生活情報等 「三重大学構内の交通規制（自転車登録）について」 (https://www.mie-u.ac.jp/students/rules/post-10.html)
Q. 校舎や施設等建物の場所が分からない。	A. キャンパスマップにて、三重大学全体の地図が確認できます。 ●キャンパスマップ (https://www.mie-u.ac.jp/traffic/campusmap.html)
Q. 事務室窓口の対応時間を教えて欲しい。	A. 平日の8:30から17:15までが基本的な対応時間となります。

Q. 人文学部校舎の利用可能時間・施錠時間について教えてください。	A. 人文学部校舎へは、平日の7時から20時まで出入りが可能です。20時以降は中からは出られませんが、外からは入れなくなりますのでご注意ください。修学のためであれば、20時以降も自習スペース等をご利用いただいても構いませんが、帰り道の安全や、休息・睡眠時間の確保のため、あまり遅くまでは残らないよう気を付けてご利用ください。なお、土日祝日の利用については、特別な許可がある場合を除き、原則利用不可です。
<その他の悩み、相談に関すること>	
Q. 留年の手続きを教えてください。	A. 人文学部では留年の制度はなく、必要な手続きもありません。1年間単位を修得しなかったとしても、自動的に次の年次上がることとなりますが、修得していない単位が補填されることはありませんのでご注意ください。
Q. 教員免許を取りたいが、今の学科では取れないか知りたい。	A. 人文学部で教員免許を取得できるのは、教職課程のある文化学科のみとなります。法律経済学科では取得できません。
Q. 学生間のトラブルについて対応してほしい。	A. 自転車との接触事故、金銭の貸し借りなど、学生間で様々なトラブルが発生することもあるかと思います。基本的には、当事者同士できちんと話し合って円満に解決していくのが望ましいことですが、なかなか埒が明かないような状況であれば、指導教員や担当教員、学生指導・支援担当教員、学務担当など、相談が出来るような教職員に相談してみてください。また、ご事情により学部の外へ相談したい場合には、学生なんでも相談室 (https://www.mie-u.ac.jp/life/consultation/) までご相談ください。
Q. 指導教員、担任教員に相談しづらい内容について相談したい。	A. なんでも相談室人文学部分室相談員が相談にのります。相談窓口一覧表に記載の教員にご相談ください。もし相談員にも相談しづらい内容の場合には、お近くの相談しやすい教員や学務担当に相談いただいても構いません。また、学部の外に相談したい場合には、学生なんでも相談室 (https://www.mie-u.ac.jp/life/consultation/) をご利用ください。
Q. 悩みがあるが、どうしたら良いのか、誰に相談したら良いのかわからず困っている。	A. お悩みの渦中にあり（迷いや葛藤があり）どうしたら良いかわからず困っている状況でしたら、学生なんでも相談室 (https://www.mie-u.ac.jp/life/consultation/) や学生指導・支援担当教員など、相談しやすい窓口にご相談し、一緒にベストな選択について考えてみましょう。その他の進路に関する様々なご相談についても同様です。上記のうち、話しやすい（接触しやすい）窓口や相手にまずは相談してみてください。
Q. 大学から家族に連絡することはよくある事なのか。	A. ご家族に連絡をさせていただく際は、原則的にはご本人に了承を得たうえで連絡をさせていただきます。ただし、こちらから何度連絡してもご本人から連絡を貰えない場合は、入学時に提出いただいた保証人を通じて連絡をさせていただく場合があります。
Q. 友達に届いている書類や通知が自分には届いていない。	A. きちんとはご連絡が行き届かず申し訳ありません。お手数ですが、書類や通知の発信元にご連絡をお願いいたします。